

学校法人 北日本カレッジ

北日本医療福祉専門学校

事業報告書

令和5年度
(2023年度)

1 教育に関する事項

(1) 各委員会の運営

① 教育課程編成委員会の運営

・介護福祉科

委員からの意見を元に、実習指導者会議を開催し、情報交換を行った。

学生との関わり方について教員間で話し合い、指導方法の統一化を図った。

・薬業科

委員からの意見を元に、受験する資格の種類について見直しを行った。

・こどもマイスター養成科

委員からの意見を元に、子育てサポートボランティアを2回開催した。担当の子どもを決めて実施し学生自身が考えて行動することができるよう工夫を行った。

② 学校関係者評価委員会の運営

・教育活動及び学校運営は適切に行われているとの評価を得た。今後も高い資格取得率、早期就職内定を目指し指導を継続する。

③ 自己評価委員会の運営

・授業評価において、「この学校に入学して良かった」「この学校で学んだ内容は、将来役立つ」という項目の低下がみられた。この項目の評価を改善するために、学校全体で学生に対して寄り添い、きめ細やかな指導を行う体制作り、教員の意識改革を行った。

(2) 学生指導の強化

・担任と教務が連携し、学業不振者への個別指導を行った。

・介護福祉士国家試験合格率は100%（18名が受験し、18名が合格。昨年は10名が受験し、9名が合格）であった。

・薬業科において、登録販売者の合格率は90.6%（32名中29名合格。）。昨年度実績93.8%（17名中15名合格）。1学年は19名が受験し7名が合格。調剤報酬事務専門士試験は100%（昨年は100%）、メンタルヘルス・マネジメント検定試験Ⅲ種合格は85.7%（昨年は41.9%）であった。

・こどもマイスター養成科については3月に全員卒業し、保育士を取得した。幼稚園教諭二種は希望者10名が取得した。

・認知症サポーター研修を1月16日に実施し、介護福祉科2年、薬業科1年、こどもマイスター養成科2年生が受講した。

(3) 各種行事の開催

・新型コロナウイルス感染対策の為、行事の縮小や中止の措置がとられたが、以下の行事を実施した。

4月 11日 入学式（縮小）

4月 28日 校外研修

5月 12日 避難訓練

10月7・8日 3校合同学園祭（時間短縮、規模縮小）

11月 20日 3校合同運動会代替行事

12月 1日 球技大会

2月 17日 卒業発表会（こどもマイスター養成科）

2月 19日 2年生を送る会（各科）

2月 9日 研究発表会（介護福祉科）

3月 8日 卒業式（縮小）

(4) 学生支援

① 就職率100%の早期達成

・早期に就職内定へ繋がった学生も多く、年度内に就職率100%を達成することができた。

② 大学への編入希望者への支援

・令和5年度、大学への編入希望者はいなかった。

③ 学生の支援体制の確立

・担任を中心に学生の経済状況及び生活状況を把握し、相談体制を確立して支援を行った。

(5) 教員の能力開発

① 外部研修会への参加及び内部研修の実施

・令和5年9月2・3日 全国保育士養成協議会東北ブロックセミナー2名参加

・令和5年10月27日 全国教員研修会（関東信越ブロック会）1名リモート参加

・令和5年12月10日 一般社団法人日本医薬品登録販売者協会主催「2023年度登録販売者資質向上研修」1名参加

・令和6年3月18日 校内教員研修「学校教育は今どうなっているか」10名参加

・令和5年12月26日 一般社団法人岩手県専修学校各種学校連合会主催

令和5年度研修会（冬季）

② 教員の上級資格の取得支援

・上級資格取得者はいなかった。

(6) 授業概要の検討

・来年度へ向けて、授業講義内容の整理や担当していただく外部講師の再検討を行った。

2 教育環境

(1) 職能団体及び関連企業、施設との連携の強化

・令和5年5月25・26日、令和5年12月21・22日、職能団体からの依頼を受け、外国人留学生を対象とした講習会の講師を務めたほか、関係団体へ校舎の貸出を実施した。

(2) こどもマイスター養成科の幼稚園教諭通信課程（短期大学）との併修提携の推進

・学生の情報や成績のやり取りがスムーズに行えるよう取り組んだ。

(3) 各委員会の推進及び意見の活用

① 学校関係者評価委員会の開催	第1回	令和5年9月8日
	第2回	令和6年2月1日
② 教育課程編成委員会の開催	第1回	令和5年9月8日
	第2回	令和6年2月1日
③ 自己評価委員会の開催	第1回	令和5年8月1日
	第2回	令和6年1月23日

(4) 自己点検・自己評価及び情報公開の推進

① 自己点検実施日	令和5年12月
② 授業評価実施日	令和5年11月
③ 自己評価実施日	令和5年12月

(5) IT環境の整備

・全教員がパソコンを使用し、各科ごとにフォルダの作成。情報共有を行うことで業務の効率化を図っている。

3 学生募集

(1) オープンキャンパス等の開催

・検温や手指消毒等感染症対策を徹底しながら、高校生向けのオープンキャンパスを毎月実施した。
・中学生も含めた体験授業、ガイダンス、高校へ訪問しての模擬授業や本校内での体験授業を実施した。

(2) メディアの活用

・テレビCM、ホームページ、各種SNS（ツイッター、フェイスブック、ユーチューブ、ライン）を活用し認知度を上げている。

(3) 入学生の確保

・広報の職員とともに、一丸となって入学者の増加となるよう努めた。
・離職者等再就職訓練事業及び教育訓練給付制度の委託事業の受け入れ及び実施を行い、令和5年度は介護福祉科で3名、こどもマイスター養成科で4名の離職者訓練生の受け入れを行っている。

4 その他

(1) 情報公開

・ホームページに行事やオープンキャンパスなどの様子を掲載した。

(2) ボランティア活動による社会貢献

- ・9月26日、10月31日「子育てサポートボランティア」
- ・10月22日いわて盛岡シティマラソンボランティア
- ・12月18日に地域の清掃活動

(3) 卒業生への支援

・同窓会が中止となり、卒業生のキャリアアップ研修会も実施を見合わせた。

(4) その他委託事業等の実施

・公共職業訓練（委託訓練）では、介護福祉士及び保育士訓練コースに申請を行い、受託候補者に選定されている。